

報道関係各位

株式会社ビジョナリーホールディングス  
JASDAQ・コード 9263

## プロ e スポーツチーム「忍 ism Gaming」のスポンサー契約を締結 ～【超近視時代】眼の健康をテーマに e スポーツを通じた若年層へのアイケアの普及・浸透～

メガネ・コンタクトレンズ・補聴器の小売を全国展開するメガネスーパーを中核事業とする株式会社ビジョナリーホールディングス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：星崎尚彦）は、この度プロ e スポーツチームである「忍 ism Gaming」（運営会社所在地：東京都豊島区）とのスポンサー契約を締結いたしました。



### スポンサー契約締結の背景・目的

当社グループはアイケアカンパニーとして、眼の健康寿命延伸というテーマに全社で取り組み、累計 1,000 万人を超えるお客様への対応で培った眼に関する豊富な経験から得たノウハウを基に、付加価値の高い商品・サービスの提供を通じて、お客様の QOL（生活の質／人生の質）の向上を目指しております。

昨今、e スポーツが大きな盛り上がりを見せ、その広がりは一部のファンに限ることなく、学生や社会人の間でも新たな競技やレクリエーションを超えた文化の一つとしても定着しつつあります。当社としてそうした層を新たな顧客層として取り込みを図りたいと考える一方で、こうしたゲームの愛好者の中心である若年層の間で眼の健康に対する重要性の認知が低く、アイケアが浸透していないことに対し、眼の健康寿命延伸を推進する当社グループでは危機感を感じております。

超近視時代と言われる現代で、眼を長い時間使うプロ e スポーツ選手と様々なアイケアの取り組みを推進していくことで、若年層にアイケアを啓発し、更には次世代のグローバルで支持される競技である e スポーツの発展・普及に貢献していきたいと考えております。

## スポンサー活動の域を超えた様々な取り組みを展開

今回スポンサー契約を締結した「忍 ism Gaming」もこのような趣旨に賛同していただき、単なるユニフォームへのロゴ掲出や配信動画でのバナー掲出といったスポンサー活動の域を超え、所属選手監修のメガネフレーム、レンズやコンタクトレンズなどの商品展開や、ゲームの使用環境に特化した専用の検査など、ゲームを取り巻く環境でのアイケア商品・サービスの構築を行い、共同で若年層へのアイケア啓発活動や、eスポーツ普及のための様々な取り組みを行ってまいります。



【左からチョコブランカ選手、ももち選手】

## 「忍 ism gaming」について

「忍 ism gaming」は格闘ゲームの2大世界大会「EVO」と「Capcom Cup」で優勝経験を持ち、世界を牽引するプロゲーマー"ももち"と、日本人女性初のプロゲーマー"チョコブランカ"によって2015年11月に設立した世界大会で優勝経験のある国内トップレベルのプロeスポーツチームで、人気選手が多数在籍しています。

“「ゲーム」と「人」を繋ぐ架け橋へ”をスローガンとして掲げ、若手選手育成、大会・イベントの企画運営など、ゲームと人が関わる領域で活動中です。

眼を使う時間の長いeスポーツというカテゴリで第一線を走る「忍 ism Gaming」と、相互理解のうえ活動を共にしていくことで、我々の目標である「眼の健康」の大切さをより多くの方へ届けられると感じております。



【ユニフォームでのロゴ展開案】